

## 国際委員会(第 26 回)議事要旨

日 時：平成 25 年 7 月 16 日（火） 10:00～12:00

場 所：日本学術会議 5 階 5-A(2)会議室

出席者：春日副会長（国際委員会委員長）、巽副委員長、野口幹事、大西会長、羽場委員、  
福田委員

（巽副委員長及び福田委員は、遠隔地からビデオ会議により参加）

事務局：飯島次長、佐藤国際担当参事官、国際担当

### 議 題

#### 1) 加入国際学術団体の見直しについて

野口幹事（国際対応戦略立案分科会委員長）から分科会における加入国際学術団体の見直しについての審議の説明及び事務局説明後、審議が行われ ISSC（国際社会科学評議会）と AASSA（アジア科学アカデミー・科学会連合）の新規加入と IALS（法学国際協会）と IUOAS（国際オリエント・アジア研究連合）の脱退が妥当という結論となり幹事会に諮ることとした。

#### 2) 国際委員会に諮る案件の整理について

（国際学術交流事業の実施に関する内規と現行業務対応の整理）

事務局説明後、審議が行われ、現行の方針について確認された。また、改善点については引き続き協議されることとした。

#### 3) 二国間学術交流について

事務局説明後、審議が行われ、個別具体的な計画については、引き続き協議されることとした。

#### 4) 日本学術会議のアジア地域における戦略について

事務局説明後、審議が行われ、アジア地域において若手アカデミー活動を推進することと、SCA が ISSC へ加盟することにあたっての会費負担について SCJ としてどう考えるかの議論がなされた。

#### 5) 日本学術会議における国際活動、国際委員会関係会合の活動状況について

委員長より、活動状況の報告がなされた。

#### 6) 国際委員会の定期開催について

委員長より四半期に一度は、委員が集まる形での委員会を開催したいとの発言があった。

#### 7) メール審議のあり方について

委員長よりメール審議のあり方についての現状報告がなされた。